

2019年度 和泉短期大学 シラバス

| | | | |
|--------------|--|--|--------------|
| 授業科目名 | 子どもと暮らし | 教員氏名 | 櫻井奈津子 |
| 学年 | 2年 | 開講学期 | 後期 |
| 授業形態 | 演習 | 単位数 | 1単位 |
| 必修・選択 | 選択 | 実務経験 | 児童養護施設職員 16年 |
| テーマ | 遊びや生活体験を活かした保育活動の展開を学ぶ | | |
| ディプロマポリシー | 1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 | | |
| | 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。 | | ○ |
| | 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。 | | |
| カリキュラムポリシー | 科目群Ⅰ 教養 | キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する | |
| | 科目群Ⅱ 原理 | 様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う | |
| | 科目群Ⅲ 知識・技能 | 子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける | ○ |
| | 科目群Ⅳ 実践 | 学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う | |
| 授業の概要 | <p>児童養護施設での実践経験を活かし、遊びや季節の行事など子どもの生活を豊かにデザインするための実践活動に取り組みます。基本的に履修生の興味・関心に基づき、保育活動に活用できる教材と季節感を取り入れた作品の作成、近隣施設への見学や保育活動への参加(フィールドワーク)を取り入れます。作品の制作・見学先は履修生同士のディスカッションにより決定します。各自が制作した作品は、プレゼンテーションを行い、お互いにフィードバックし合います。</p> | | |
| 授業の到達目標 | <p>子どもの豊かな感性をはぐくみ、社会性を養うための保育活動を理解し実践できるようになる。</p> | | |
| テキスト | なし(必要に応じ、資料を配布する) | | |
| 参考書 | なし(必要に応じ、資料を配布する) | | |
| プリント | 授業中にプリントを配布する | | |
| ポートフォリオ | 教材収集(絵本・紙芝居等)を活用する | | |
| 課題の確認と成績評価方法 | 教材制作とプレゼンテーション(60%)、グループディスカッション・フィールドワークの振り返りシート(40%)により総合的に評価する。 | | |

授業概要と課題

| | | |
|-----|-----------|---|
| 第1回 | テーマ 内容 | この授業についての説明・取り上げたいテーマについて履修生によるディスカッション |
| | 授業外指示 | 各自が取り組みたいテーマに応じた資料を収集する |
| 第2回 | テーマ 内容 | 子どもと遊び(遊びを通して逞しく育つ子どもの姿から学ぶ＝VTR視聴し、グループディスカッション) |
| | 授業外指示 | 次回以降の制作活動に向けて、各自取り組む作品を決め、必要な材料のリストを作る |
| 第3回 | テーマ 内容 | 教材作り①(パネルシアター・ペープサート等各自が教材として制作する作品を決め、制作活動に取り組む) |
| | 授業外指示 | 各自、自身の作業進行状況に合わせ、次回の授業に支障がないように取り組む |
| 第4回 | テーマ 内容 | 教材作り②(前週の続きの作業を行う) |
| | 授業外指示 | 次週までに作品が完成するよう、各自で取り組む |
| 第5回 | テーマ 内容 | 教材作り③(完成した作品のプレゼンテーション) |
| | 授業外指示 | 見学先について事前に調べ、質問を用意する |
| 第6回 | テーマ 内容 | フィールドワーク①(近隣施設の見学) |
| | 授業外指示 | 見学先の施設について、見学後の感想レポートを作成する |
| 第7回 | テーマ 内容 | 季節を彩る①(12月～1月にふさわしい作品作成のための題材選びと準備) |
| | 授業外指示 | 作成に必要な材料のリストを作成する |
| 第8回 | テーマ 内容 | 季節を彩る②(各自が選んだテーマでの作品づくり) |
| | 授業外指示 | 壁面装飾作成に必要な材料のリストを作成する |
| 第9回 | テーマ 内容 | 季節を彩る③(壁面装飾作成、少人数のグループに分かれ、模造紙大の壁面を制作する) |
| | 授業外指示 | 出来上がった作品を展示できるよう準備する |

| | | |
|------|-----------|---|
| 第10回 | テーマ 内容 | 季節を彩る④(お正月遊び、伝統的な遊びについて調べてプレゼンテーションする) |
| | 授業外指示 | プレゼンテーションの内容について、準備する |
| 第11回 | テーマ 内容 | 季節を彩る⑤(正月遊びの教材制作) |
| | 授業外指示 | 制作に必要な準備を進める |
| 第12回 | テーマ 内容 | フィールドワーク②(完成した作品を使って正月遊びを体験する) |
| | 授業外指示 | フィールドワークに間に合うよう、作品を仕上げておく |
| 第13回 | テーマ 内容 | フィールドワーク③(近隣施設の見学②) |
| | 授業外指示 | 見学先施設の機能・役割を調べる |
| 第14回 | テーマ 内容 | フィールドワーク④(里親研修会での保育活動への参加) |
| | 授業外指示 | 保育活動に活用できる教材を準備する |
| 第15回 | テーマ 内容 | 学びのまとめ(授業内で取り組んだことから各自が学んだこと・気づきについてプレゼンテーションまたはグループディスカッションする) |
| | 授業外指示 | プレゼンテーションまたはディスカッションに向けて発表内容(自身の意見)をまとめて準備する |